

2019年度

決算報告書

(第14期事業年度)



自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

公立大学法人会津大学

2019年度 決算報告書

公立大学法人会津大学

単位：百万円

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,482	3,482	0	
補助金	304	341	37	(注1)
自己収入	1,005	990	△ 15	
授業料及び入学金、検定料等収入	920	900	△ 20	
財産収入	64	63	△ 1	
雑収入	20	26	6	
外部資金収入	105	156	51	(注2)
長期借入金収入	-	-	-	
目的積立金取崩収入	211	154	△ 57	(注3)
計	5,108	5,125	17	
支出				
業務費	4,628	4,261	△ 367	(注4)
教育研究経費	3,069	2,899	△ 170	
一般管理費	1,559	1,361	△ 198	
施設整備費	383	340	△ 43	(注5)
外部資金研究等経費	95	125	30	(注6)
長期借入金償還金	-	-	-	
計	5,108	4,727	△ 381	
収入-支出	0	398	398	

注) 単位未満を切り捨て処理しているため、計は必ずしも一致しません。

○予算と決算額の差異について

- (注1) 「補助金」については、共同利用・共同研究拠点補助金等の受入れにより、予算額に比べ37百万円の増加となっております。
- (注2) 「外部資金収入」については、「ソフトテンソルプロセッサによる超広範囲センシングAIエッジ技術の研究開発」等の受入れにより、予算額に比べ51百万円の増加となっております。
- (注3) 「目的積立金取崩収入」については、入札による施設改修工事費の縮減等により、予算額に比べ57百万円の減少となっております。
- (注4) 「業務費」については、人件費実績額の減少、光熱水費その他事務経費等の節減により、予算額に比べ367百万円の減少となっております。
- (注5) 「施設整備費」については、入札による施設改修工事費の縮減等により、予算額に比べ43百万円の減少となっております。
- (注6) 「外部資金研究等経費」については、「ソフトテンソルプロセッサによる超広範囲センシングAIエッジ技術の研究開発」等の受入れにより、予算額に比べ30百万円の増加となっております。